

# 1-1 ホーンセクションとは？

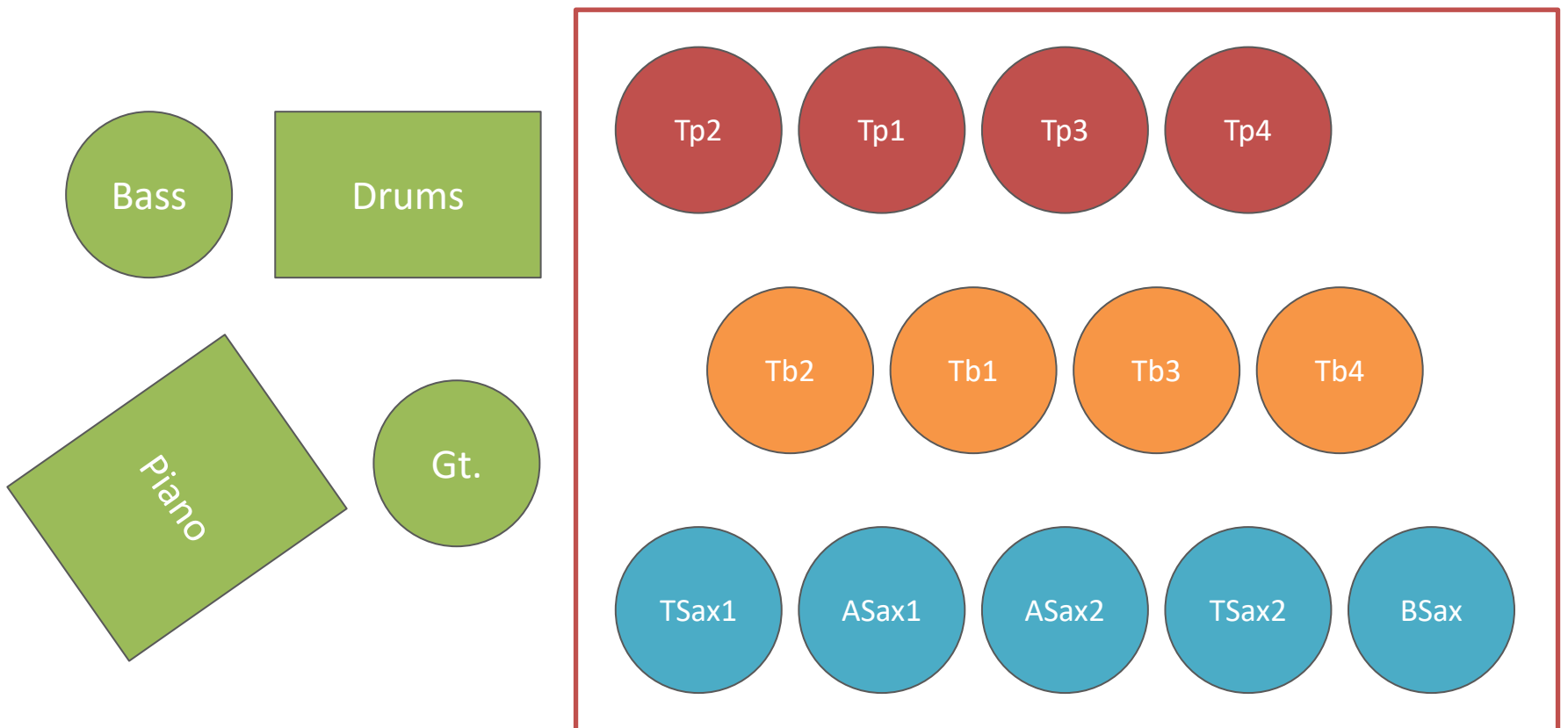
# ホーンセクションとは？

- トランペット (Trumpet)
- トロンボーン (Trombone)
- サックス (Sax, Saxophone)

の3つの楽器で構成された管楽器のアンサンブルのこと。ホーン (Horn) とは、「角笛」を表す言葉で、オーケストラなどで使用されるホルンも同じ語源を持つ。

ホーンセクションを擁する最も代表的な編成といえば、やはりビッグバンド。トランペット4本、トロンボーン4本、サックス5本という大規模なホーンセクションに、ベーシックリズムセクションを加えたものが、ビッグバンドの基本形となる。

# ホーンセクションとは？



ビッグバンドもホーンセクションを主体とした編成の1つ

# ブラスセクションとホーンセクションの違い

一般的には、ホーンセクションを構成する楽器のうち、金管楽器であるトランペットとトロンボーンの2種類を合わせて「ブラスセクション」とよび、そこにサクスを加えたものを「ホーンセクション」と呼び分けることが多い。

- ブラスセクション = トランペットとトロンボーンのみで構成された金管セクション
- ホーンセクション = ブラスセクションにサクスを加えた管楽器セクション

# ホーンセクションを構成する楽器①:トランペット



ホーンセクションの最も高音部を担当する楽器。ストレートかつ華やかな音色で、キレのあるフォルテッシモから、柔らかく繊細なピアノッシモまで、幅広い表現力が魅力。ハイトーンプレイヤーによるド派手なソロも、この楽器の醍醐味。

## ホーンセクションを構成する楽器②:トロンボーン



ホーンセクションの中低域を担当する楽器。スライドと呼ばれる独自の機構によって、なめらかなグリッサンドが演奏できることが大きな特徴となっている。数ある管楽器の中で最も大きな音を出することができる楽器だが、同時に丸みを帯びた柔らかいメゾピアノも大きな魅力です。

## ホーンセクションを構成する楽器③: サックス



明るく倍音を多く含む音色と、比較的大きな音を出せるという特徴から、積極的にブラスセクションと絡むことができる数少ない木管楽器。音域によっていくつかの種類がある。ホーンセクションでは、アルトサックスとテナーサックスが最もよく用いられるが、編成が大きくなるとバリトンサックスも加わる。ソプラノサックスはアルトサックス奏者が持ちかえで演奏することが一般的。